

りゅうがく館だより

令和5年1月号



蔵書点検のお知らせ

りゅうがく館図書室は、蔵書点検のため下記の期間中
休室いたします。

2月13日(月)～2月28日(火)

利用不可

- × 図書室の立ち入り
- × 本の閲覧・貸出
- × 閲覧機の利用

利用可能

- 本の返却
- 新聞のみの閲覧
- 2階や講堂など、図書室以外の利用

蔵書点検とは？

図書館の本がきちんと揃っているのか、正しく並んでいるか、破れた本はないか等を確認する作業です。蔵書の全てを1冊1冊確認するため、非常に時間がかかりますが、図書室にとって大切な作業となります。

ボランティアスタッフ募集中！

興味のある方は
りゅうがく館まで
ご連絡ください

今月のおはなし会は

1月22日(日)

10:00～10:30

ぜひご参加ください！



*** 作品展示会 ***

令和4年度 生涯学習講座の作品展示
を行います。受講生の一年間の創作に励
んだ成果をぜひご覧ください。

日時: 令和5年3月12日(日)

午前9時～午後4時

場所: りゅうがく館

～ 新着図書案内 ～

《一般書》

- 『キリンの首』(ユーディット・シャランスキー/河出書房新社)
- 『海のものかたり 海藻押し葉で紡ぐいのち』(ヘレン・アボンシリ/化学同人)
- 『とんこつQ&A』(今村 夏子/講談社)
- 『茶箱あそび、つれづれ』(ふくい ひろこ/世界文化社)
- 『人生が変わる紙片づけ』(石阪 京子/ダイヤモンド社)
- 『若者言葉の研究』(堀尾 佳以/九州大学出版会)
- 『すごすぎる将棋の世界』(高橋 茂雄/マイナビ出版)
- 『老年の読書』(前田 速夫/新潮社)
- 『きのうのオレンジ』(藤岡 陽子/集英社) 他

《児童書》

- 『なになに？まる』(しみず だいすけ/ポプラ社)
- 『宇宙食になったサバ缶』(小坂 康之/小学館)
- 『ギネス世界記録 2023』(クレイグ・グレンディ/角川アスキー総合研究所)
- 『未知なる冒険の書』(名もなき冒険家/トゥーヴァージンズ)
- 『海に生きる！ウミガメの花子』(黒部 ゆみ/偕成社)
- 『地球がもし100cmの球だったら』(永井 智哉/世界文化ブックス)
- 『読んでみない？からだのこと。』(明橋 大二/高橋書店)
- 『幸せな大人になれますか』(前野 隆司/小学館)
- 『おちばいちは』(西原 みのり/ブロンズ新社) 他

今月の特集は
短歌・俳句・
川柳

今月のおすすめ本

《一般書》

『かか』(宇佐見 りん/河出書房新社)

壊れてしまった母(かか)を救うため、19歳の浪人生うーちゃんはある祈りを抱え熊野へ旅に出る。痛切な愛と自立を描き切った、宇佐見りん20歳のデビュー作。

『毎日おにぎり365日』(ゆこ/自由国民社)

毎日の食卓に、お弁当に大活躍！定番から変わり種まで、春夏秋冬のおにぎりアイデアが満載！「菜の花とツナと卵のおにぎり」「エリンギと大葉のおにぎり」など。

《児童書》

『タガヤセ！日本』(白石 優生/河出書房新社)

日本の品種改良の技術は超高い！北海道でマンガがでる！？官僚YouTuber「農水省の白石さん」が最新の農業から、実はすごい日本の農作物や日本の農業の未来までを語ります。

『ポジティブどうぶつえん』(ぺこば/岩崎書店)

バナナのかわですべるサル、もちつきしているウサギ、きんトするライオン、おかしいことをする動物ばかり。でもだいじょうぶ！みんなが元気になる動物園です。

